

コース名	本質を見極める！問題解決の進め方 問題の本質を捉え、解決に導く					
研修のねらい	管理者は業績目標の達成に向けて、チームをまとめ上げて、日々の業務において直面する様々な問題に対して適切・迅速に判断を下し、解決・対応に当たる能力が求められています。変化の激しい経営環境下では、生じる問題は質・量ともに複雑さを増し、いっそう正確・迅速な対応が必要となります。本研修では、生じる問題に正しく対応できるよう、問題の本質を見極めて解決策を導き出す道筋を見出す方策を各種思考法により身につけます。また、管理業務の効率化を念頭に、自職場の実践的な問題解決につなげていきます。					
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな角度から創造的にアイデアを出して具体策を講じる手法を学びます。 ・経験と勘に頼るのではなく、問題発見の切り口を理解し、解決の手順が可視化できるようになります。 ・指示命令と前例を重視しがちな組織から、自律型組織へと変わるきっかけづくりになります。 <p>◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「No.25 信頼でつながり助け合う職場づくり」 2026年12月3日(木曜)～2026年12月4日(金曜) <2日間> ・「No.26 チーム力を引出す！リーダーシップ強化研修」 2026年12月15日(火曜)～2026年12月17日(木曜) <3日間> ・「No.27 チームで成果をあげるマネジメント術」 2027年1月13日(水曜)～2027年1月15日(金曜) <3日間> 					
研修期間	2027年2月3日（水曜）～ 2月5日（金曜） <3日間>					
対象者	管理者、新任管理者 ・職場の問題に悩んでいる管理者 ・論理的思考法を身につけたい方 ・現場改善のリーダーの方	定員	30名	受講料	32,000円	
日付	時間	科目	内容		講師	
2/3 (水)	9時20分～9時40分	オリエンテーション			中小企業大学校担当職員	
	9時40分～17時40分 (昼休 12時20分 ～13時20分)	問題の本質を見極める	<p>問題とは何かを理解するとともに発見から解決までの一連のプロセスを学びます。 特に、管理者においては「課題形成」が重要な任務になることを理解します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、問題解決に取り組むのか ・問題とは（問題の本質） ・問題発見・解決のプロセスを流れで理解する ・課題形成の方法（状況分析） 		渡辺 章二 SDSネットワーク 代表	
2/4 (木)	9時20分～18時20分 (昼休 12時20分 ～13時20分)	問題解決に必要な論理思考と実践のしかた	<p>問題解決に必要な論理思考の基礎を学び、問題解決の実践的な進め方を、ケースを用いて実践的に学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論理的思考法の基礎 ・帰納と演繹、ピラミッドストラクチャー、ロジックツリーとMECE ・社内（組織）を巻き込むコミュニケーションスキル ・原因分析の実践 ・対策立案の実践 			
2/5 (金)	9時20分～12時20分	意思決定力向上の手法	<p>これまで学んだ問題解決技法を活用して意思決定の実践力を磨きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インシデントプロセスの演習を通じて、問題の把握から意思決定までのプロセスの実践 			
	13時20分～16時20分	職場の問題解決策の検討（演習）	<p>自組織のあるべき姿（ありたい姿）を明確にし、現状分析と共に課題を形成します。 さらに課題解決のための実効策を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決（ビジョン実現）へつなげるアクションプランの作成 ・相互支援から得られるアドバイスを踏まえた、アクションプランのブラッシュアップ 			
	16時20分～16時30分	修了証書の授与				中小企業大学校担当職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

※研修初日終了後から交流会を開催する予定です。

講師氏名	略歴
渡辺 章二 (わたなべ しょうじ) SDSネットワーク 代表	1963年横浜市生まれ。明治大学卒業後、横浜市職員、教育研修会社を経て2009年にSDSネットワークを設立。個人と組織の活性化のための研修プログラムを企画・運営。35年間に渡って大手企業や官公庁、自治体等の研修の講師を担当し、受講者数は1万名を超える。現在は、「組織も個人もビジョン実現のための資源を内に持ち、新たな資源を手に入れる力も内に持っている」という基本姿勢のもと、組織開発、キャリアデザイン、部下育成力強化、メンタルヘルス、マネジメント、リーダーシップ、問題解決などの研修を通じて組織と個人の活性化に貢献し続けている。